

ちえのわ不動産だより

第24号 2015年8月19日
 編集・発行：(株)ちえのわ不動産
 岡山市中区中納言町3番22号 売
 TEL:086-206-2836 FAX:086-206-2837

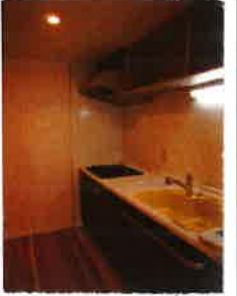
ちえのわ不動産とは

ちえのわ不動産はオーダーメイド型の不動産屋さんです。お客さまの探したい物件について、お伺いしてから個別に探すというアナログな方法で物件探しをしています。メールでもやり取りは可能ですが、実際にお目にかかるとお客さまの人となりや分かるので探しやすいです。ぜひご来店をお待ちしております。



プール入りした

保. 平面的には真ん中に水廻りを配置して回遊できるプランと1パブリックとプライベートを分けました。プランを提案するとKさんは「わかりました。これをお願いします。これまた「本当にいいんですか?」とこちらが不安になるくらいあさり決定。いつか揺れ戻しがあるんじゃないかと一抹の不安を抱えながら実施設計(詳細な設計図面の作成)はロフト下のキッチン進んでいきました。



ロフト下のキッチン



ドラえもんと一緒に

不動産担当：今中 入介
 いまなか だいすけ
 設計担当：今中 智恵子
 いまなか ちえこ
 営業担当：今中 幹太 (2歳4ヶ月)
 いまなか かんた



明るいリビング

工事は予想通りというか予想以上に大工事。見積りがなかなか合わず、基本プランは維持しながら何様の変更を余儀なくされることに。外廻りも必要最小限にとどめて、まずは内部をちゃんとしていこうということを進めていきました。こんなときもKさんは愚痴一つ言わずにいてくれました。感謝です。個人的には、このときが「こんなだったら新築がいい」とか、「設計を一からやりなおしたい」とか揺れ戻しがあるんじゃないかと一番心臓がドキドキしていました。いざ工事が始まると、Kさんは更に勇気っぱりを發揮。自宅リノベーションにありがたない思い出にひたることもなくバツバツと荷物を捨てられ、工事現場に顔を出すこともほとんど無く、淡々といたものでした。工事はまあまあ大きなトラブルもなく進んでいきましたが、私たちは喜んでもらえているのか常に不安を抱えていました。工事が後半に突入し、ほぼ完成した頃にKさんから「すごいですね。うれいです」と笑顔で言っていたとき、ようやく安堵できました。



寝室と洗面の入口

兵庫県三木市の築80年戸建リノベーション

築80年の古家。施主のKさんは、建替かリノベーションどちらでもよいので予算にあう方をお願いします、とのこと。予算から建替は難しいと判断、リノベーションを提案しました。



外観

「せっかくの家づくりですから、何か要望は無いですか?」と伺うと、Kさんは「ばーん、らく考えて、ロフトが欲しいです。あと寒さを何とかして欲しい。くらいかなー。」こちらが拒否し返すくらい要望が少なく「本当に、本当にいいんですか?」と加えて心配になるくらい。こんなゆるゆるとした感じで家づくりがスタート!



ロフトの下はキッチン。風呂


古家は典型的な田の字づくりの母屋とその西側に2階建ての増築部分との2棟構成。どちらも壊した方が手取り早いのでは、と思うくらい傷みが激しく、建物の補修だけで相当な費用がかかる予想されました。そこで母屋だけで70㎡以上もある、かつ「一人暮らし」ということで、増築部分を解体撤去し母屋をリノベーションすることに。オーソドックスですが、古家の醍醐味とも言える天井を外して小屋組を見せロフトを確保。妻側に窓を設けて採光と通風を確保

「せ、せっかくの家づくりですから、何か要望は無いですか?」と伺うと、Kさんは「ばーん、らく考えて、ロフトが欲しいです。あと寒さを何とかして欲しい。くらいかなー。」こちらが拒否し返すくらい要望が少なく「本当に、本当にいいんですか?」と加えて心配になるくらい。こんなゆるゆるとした感じで家づくりがスタート!

岡山カフェ・アートブック案内に掲載されました

五野市にある本屋さん「451 BOOKS」が毎年作成されている岡山カフェ・アート・ブック案内に、弊社も載せていただきました。うちで仲介した「ネイロ堂。」さんや「スロウな本屋」さんも載っています。オススメ本コーナーには、著名な方のエッセイや本屋さんおすすめの本が紹介。ガイドブックとしても、読み物としても楽しめます。弊社にも20部ありますよ!!



 **ちえのわ不動産**
 cienowa real estate
 岡山市中区中納言町3番22号 売
<http://www.cienowa.com>

info@cienowa.com
 TEL: 086-206-2836
 FAX: 086-206-2837
 定休日: 水曜日

